

愛知人形劇センター
Presents



まだ見ぬ化学反応



まだ見ぬ核融合

Puppet

Physical



P

パペット × フィジカル × アート

P

ひまわりホール アートラボ

2022年6月開講

研究生募集

5人の講師と協働し、

創作するラボラトリー



まだ見ぬ新たな技術

Art



まだ見ぬ新たな表現

ひまわりホール アートラボ



—モノ／ヒトガタ／カラダ／アートを学び、自身をより高める。

パフォーマンスアーツの新たな水平を探る、舞台人のためのラボ

「新しい生活様式」の名のもと、舞台芸術も変容を余儀なくされている中、観客にも表現者にも「表現する意味と意義」を探る欲求がますます増えています。愛知人形劇センターと人形劇場ひまわりホールでは、30年を超える人形劇創造へのアプローチを踏まえ、モノとカラダを思考してパフォーマンスアーツの新たな水平を探る、舞台人のためのラボを開設します。舞台芸術の第一線で活躍する講師陣と一年間格闘し、来年3月の制作発表を目指します。あなたも、モノとヒトガタ、カラダ、アートが交差する目くるめく表現空間で、新しい舞台表現にチャレンジしてみませんか。講師、スタッフ一同、心よりのご参加をお待ちしています。

開催日程 前期 2022年6月5日(日)～8月21日(日) 全10回

- ① 6/5 (日) 13:00～18:00 オリエンテーション 全講師によるミニワークショップ&交流会
- ② 6/15 (水) 19:00～21:30 フィジカル 【LONTO】マイムを通してモノと自分を操る、身体と動きの分解
- ③ 6/22 (水) 19:00～21:30 パペット 【ゆみだてさとこ】呼吸や視線など「人形遣い」の基礎
- ④ 6/29 (水) 19:00～21:30 アート 【ヨコヤマ茂未】「思考」を「モノサシ」にして「生きる形」をつくる
- ⑤ 7/6 (水) 19:00～21:30 アンサンブル 【大野正雄】グループで人形や棒を遣い、関係性を考える
- ⑥ 7/13 (水) 19:00～21:30 テキスト 【二ノキノコスター】構成や脚本など「テキスト」の立ち上げ方
- ⑦ 7/20 (水) 19:00～21:30 トライアル これまでの講義を元に、アートの制作やアレンジを試みる
- ⑧ 7/27 (水) 19:00～21:30 トライアル シーン創作に向けた、製作・構成・実験などを行う
- ⑨ 8/10 (水) 19:00～21:30 トライアル 短いシーン創作をしてみよう!
- ⑩ 8/21 (日) 13:00～18:00 発表 シーン創作&発表ならびにアドバイス

後期 2022年12月7日(水)～2023年3月26日(日) 全20回

- 第1回 オリエンテーション 3/22(水)～24(金) 劇場稽古・リハーサル
 - 第2回～第9回 作品創作のためのワーク 3/25(土) リハーサル・ゲネプロ
 - 第10回 発表テーマ・グループ決め 3/26(日) 上演(1回予定)
 - 第11回～第15回 グループワーク
- ※第1回～15回は12月～3月の水曜夜間・土日昼間に実施予定。

最終的に
上演を前提とした
作品創作を行います。

課外レクチャー 上記日程の他にも下記のような課外レクチャーを実施予定。

●愛知人形劇センター主催公演観劇 / ●公演運営のレクチャー企画 / ●特別講師によるワークショップ

募集対象 舞台表現で今後のスキルアップを目指す方

- ・18歳以上(高校生は保護者の許可を得てください)
- ・演劇/人形劇/ダンス/パフォーマンス/美術など、ジャンル経験年数不問
- ・極力全日程参加をお願いします(難しい場合は応募要項に記載ください)
- ・前・後期通し参加が可能な方優遇

【定員】15名程度

- ※応募多数の場合は選考あり
- ※最低催行人数：5名

受講料 【前・後期通し】一般 60,000円 / U25 40,000円

- 前期のみ：一般 25,000円 / U25 15,000円
- 後期のみ：一般 50,000円 / U25 25,000円

通し受講&U25(25歳以下)
オトクな割引あり!!

開催会場 損保ジャパン人形劇場
ひまわりホール

- 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21
- 損保ジャパン名古屋ビル19F
- 地下鉄名城線・桜通線「久屋大通」1番出口から西へ200m
- 地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」4番出口から東へ300m



お申込み方法 応募〆切 2022年5月22日(日)23:59

下記メールアドレスまたは応募フォームまで応募要項をお送りください。
【応募要項】氏名/フリガナ/生年月日/年齢/性別/住所/連絡先(電話番号・メールアドレス)/受講区分(前期・後期・通期)/舞台経験(年・団体名・作品名・演じた役柄や役職など)/自身の強味・弱味/当ラボを経てどうなりたいか/備考

✉ mail@aichi-puppet.net 🌐 https://aichi-puppet.net/workshop2022/

応募フォーム



【感染症拡大予防対策】 37.5℃以上の発熱がある方は参加出来ません。入館時には、マスク着用、消毒、検温を実施します。ワークショップ開始前に、手すり、椅子、机等は消毒を実施します。ひまわりホールは常時換気ですが、可能な限り入場扉等を開放して換気に努めます。

主催 特定非営利活動法人愛知人形劇センター
問合せ先 🌐 http://aichi-puppet.net/ ✉ mail@aichi-puppet.net ☎ 052-212-7229(平日9～18時)

LONTO (ラストラダカンパニー)

道化師。国内外で道化、マイムを学び言葉のないノンバーバルの舞台で全国を巡演。交響楽団や現代舞踊、日舞等他ジャンルと共演多数。劇団やパフォーマー指導、文化庁子どもの育成事業、企業研修、保育士、大学等で講師も務める。ニューヨーク、ラスベガス、ミラノ、韓国、上海、モンゴル等のサーカス、フェスティバルに招聘される。道化師世界大会(アメリカ)個人、団体共に金賞、国際マイムフェス銀賞、演出作品が厚生労働省児童福祉文化賞受賞。



フィジカル

ゆみだてさとこ (Puppet Theaterゆめみトランク)

故丹下進氏の人形劇団に入団し5年間全国を巡演した後、2008年に「ゆめみトランク」を旗揚げ。日本画家、平松絵美と協働し、ゆみだてが演出した作品「やぎのおはなし」が愛知人形劇センターP新人賞2011受賞。ゆめみトランク作品「URASHIMA」他、一人で演じるオブジェクトシアターでの海外公演も多く好評を得る。劇団オレンヂスタ作品「いかものぐるい」(2017年)、「菌の森」(2022年)に人形操作指導として参加。愛知人形劇センター理事、国際人形劇連盟(UJIMA)日本支部会員。



パペット

ヨコヤマ茂未

絵画を中心に、書籍装画、アートディレクション他、ジャンルやカテゴリーに拘らない寓話的世界観で活動の場を拡げている。座・高円寺「みんなの作業場」2018ワークショップ講師、大垣市サイトピアセンター子ども美術ワークショップ講師、座椅子生活【THE ISSUE FES】映像作品「ひとときそれぞれ」企画・美術・監督。幻冬舎 PONTON 装丁コンペティション2010大賞受賞、2022第5回ナゴヤチラシデザイン大賞受賞。



アート

大野正雄 (人形劇団むすび座)

1995年、人形劇団むすび座に入団。大型人形劇「石の馬」に出演後、北京で一年間、中国の伝統劇「京劇」の身体表現を学ぶ。帰国後、「西遊記」「おまふうまそうだな」などに出演。演出作品「ピノキオ」は厚生労働省児童福祉文化賞を受賞。「アラビアンナイト」「トクベ」を演出。全国各地で表現ワークショップ等を行なう。2019年より、人形劇団むすび座代表。



アンサンブル

二ノキノコスター (オレンヂスタ)

演出家・劇作家。小劇場の俳優が落語をやる会「小名古屋落語会」席亭。日本劇作家協会東海支部員。愛知淑徳大学ジェンダー・ダイバーシティ表現演習講師。コンテンツ×会話劇、落語×アイドル×オブジェクト、漫画×パネルシアターなど他ジャンルを取り入れた演劇作品を手掛ける。代表作：第20回劇作家新人賞一次通過『白黒つかない』、あいちトリエンナーレ2016「シェイクスピアが笑う夜〜『リア王』から」、P新人賞2017受賞『MANGAMAN』、ひまわりホール30周年記念制作『扉』など



テキスト